

# 『一生懸命』幻の新座市議会報告第113弾!



たかむらともや

2015年1月31日発行

## 2015年

あっという間に2015年の1月も終わろうとしています。ついこの間まで1年生だった我が家の息子もこの4月から6年生になります。4月には統一地方選があります。僕が応援しているのが井上さくらさん。(横浜市鶴見区)、藤田みつぐさん(川口市)、川口けいすけさん(川越市)の3人です。8年前は川口さんの川越に通い、4年前は井上さんの応援に横浜に通いました。この4月は藤田さんの川口市に通うことになりそうです。その3地区にお知り合いの方がいらしたら、是非紹介してください。3人とも政党とは関係なく活動している人たちです。

選挙は学校でいうと体育祭、部活動の試合に似ています。練習は大変だけど、チームが団結して、しっかり準備していればいい結果がついてきます。要するに団体戦なのです。みんなで戦って、ドキドキして、勝っても負けても涙を流す。それが選挙のいいところです。選挙には何千何億もの税金が投入されます。投票に参加しない手はないですね。

## 上には上が・・・

昨年11月28日のことです。保谷駅に5時50分頃行くと、既に先客がありました。西東京市の森てるおさんでした。森さんと奥さんは3時半に来て場所を確保してたそうです。(上には上がいるなあ)と思いました。そして森さんは5,709票で断トツで当選したのです。森てるおさんの”拡声器”に負けなように『一生懸命』を書き続けたいと思います。



僕のもう一つの顔です。小学校の先生をやってみたい。そう思っていたので、この子達と一緒に時間が楽しくてしょうがありません。

## たかやんのプロフィール



本名たかむらともや。たかやんは五中の教え子達がつけてくれたあだ名。「教育を語らせたら、止まらない男」東京青山生まれ。新宿区立西戸山中学校、都立石神井高校卒。北海道大学3年生の時に、突然教師を目指しはじめる。埼玉県でただ一人(多分全国でも)新任で中三の担任する。五中・六中・二中で21年間子ども達と燃える。「一生懸命」は20年間書き続けた学級通信の名前である。現在は月に一度の黒目川の川掃除に燃えている。「たかやん塾」の子ども達と一緒に勉強することが生きがい。好きな言葉は「早起きは三文の徳」「大丈夫」「一石二鳥」、好きな女優はハン・ヒョジュ。カン・ソラ。大嫌いなものは「タバコの煙」と「弱い者いじめ」と「嘘つきで欲深い政治家達」

175cm、69kg。体脂肪率14%。テニスで日本一になる日を夢見ながら毎月100キロ、年に1000キロのペースで走っている。

たかやんの応援団 で 検索

たかやんの連絡先 自宅 042-456-8869 携帯 090-6497-5737  
mail:takayanchan@jcom.home.ne.jp 〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

## ③ 広報と町内会

みなさんは市の広報を読んでいますか。新座市に税金を払っている新座市民には「広報」を読む権利があります。しかし、現状は違います。広報の配布が町内会に委託されているからです。

新座市では少し前までは町内会に入っていないと市の広報が配布されませんでした。現在では61町内会のうち31町内会が全戸配布していますが、市長は広報の配布を町内会以外に委託する気はないと答弁しました。市長の頭の中は「町内会の加入率を上げること」>「広報を全市民に配布する」なのでしょう。市は町内会が広報を1部配布するのに、市民の税金を30円も補助しているのです。それが市民に届かないのですからどうかしています。広報は全ての市民に読む権利があるのです。

市民の税金で建てた集会所も町内会が優先的に利用できる仕組みがあります。町内会費で建てた集会所なら兎も角、市民の税金で建設したのですから、その利用は平等であるべきです。



今年最初の川掃除の反省会も石神集会所で行われました。古い集会所が綺麗になって、実に使いやすくなりました。僕達も大事に大事に使っています。僕達の税金で建てた集会所ですから。③



## ③ 自己責任

中東の現状を世界に伝えていた日本人が拘束されると、「自己責任論」が飛び交いました。彼は危険な地域で悲惨な生活を強いられている弱者の側にたった視点を持った素晴らしい人です。命がけで平和であることがいかに幸せなことかを日本の子どもたちに伝えてきた人に自己責任は酷い。

自己責任という言葉の使い方を間違えているのではないのでしょうか。福島第一原発を含む原発を推進してきた政治家や事故を起こした東電や自分の名前入りのワインを有権者に贈った国会議員、アベノミクスで庶民を苦しめている安倍総理こそ「自己責任」という言葉が似合います。

## ③ 新庁舎は本当に必要か・・・

消費税増税、TPP、集団的自衛権、ワクチンの副反応、ヘイトスピーチ、辺野古移設、異常気象、火山・地震活動、社会保障費、少子高齢化、非正規雇用率の増加、介護報酬の引き下げ、待機児童、子どもの貧困、防衛予算の増大、年金・・・

気になることは山ほどありますが、新座市に限って言うと、新庁舎建設問題があります。今のところ約61億の建設費で平成30年1月開庁予定なのですが、オリンピックや東北の復興の関係で建設費が大幅に増大することも考えられます。アベノミクスにより庶民の生活が大変な時に60億の血税を新庁舎に注ぎ込んでいいのでしょうか。



3月議会は2月19日から始まります。昔は教育長と戦うシーンが多かったのですが、最近はずっと須田市長と戦っています。「教育は愛だ！」の気持ちを持ち続けながら、今年も市民のみなさんの税金の使われ方に目を光らせていきます。③

読み終わりましたら、お知り合いの方にさしあげてください m ( \_ \_ ) m